

第3次岐阜市男女共同参画基本計画(改定版)令和7年度実績(主な取組)と令和8年度実施計画(主な取組)

基本理念	基本目標	令和7年度実績	令和8年度実施計画
男女があらゆる場において、性別による差別的取扱いを受けることなく、個性別の能力を差別的に発揮する機会が確保されること	Ⅰ男女の人権尊重	【女性に対するあらゆる暴力の根絶と環境づくり】 【あんしんつながりステーション（女性センター）】 心と身体がリラックスできる時間と空間(居場所)を提供し心の負担から逃れ、喜びや幸せを共有したり、対面、メールで相談できる居場所づくりを行った。また、相談内容に応じて、各種行政機関やNPO法人等と連携し、不安や困難を抱える女性の支援を行った。令和7年度は面接相談後、NPO相談員がカウンセリングを必要と判断した場合、公認心理師もしくは臨床心理士によるカウンセリングを実施した。 来所者数:2,702人 開設延べ日数:295日 相談件数:268件(面接250件、メール18件) 同行支援:5件 カウンセリング:8件 連携件数:17件 【男女の生涯にわたる心身の健康づくりへの支援】 【産婦健康診査(保健予防課)】 産後間もない時期の産婦に対する健康診査に係る費用を助成した。 委託医療機関外の受診者に対しては、償還払いにて対応した。 回数:産後8週までの間で2回 【妊婦等包括相談支援事業(伴走型相談支援)（保健予防課）】 こども家庭センター各保健センター窓口（旧母子健康包括支援センター）において、母子健康手帳の交付時に、全ての妊婦と保健師が面談し、妊娠期からの相談を実施。また、妊娠後期の相談支援対象者を全妊婦へ拡大・実施した。産後は、生後4か月頃までの全てのご家庭への赤ちゃん訪問を行い、育児相談に応じた。 対象:妊婦とその家族 場所:こども家庭センター各保健センター窓口（旧母子健康包括支援センター） 妊娠届出数:2,475件	【女性に対するあらゆる暴力の根絶と環境づくり】 【あんしんつながりステーション（女性センター）】 心と身体がリラックスできる時間と空間(居場所)を提供し心の負担から逃れ、喜びや幸せを共有したり、対面、メールで相談できる居場所づくりを行う。 また、相談内容に応じて、各種行政機関やNPO法人等と連携し、不安や困難を抱える女性の支援を行う。令和8年度は、月に2日程度カウンセラーが常駐し、面接相談後、NPO相談員がカウンセリングを必要と判断した場合、公認心理師もしくは臨床心理士によるカウンセリングを実施する。 【男女の生涯にわたる心身の健康づくりへの支援】 【パパママ学級（保健予防課／保健センター）】 安心して子育てができるように、出産、育児等に関する情報提供や保健指導を行う教室を対面、オンライン、個別の形式にて実施。対面、オンラインともに、妊婦等間の交流を図る時間を設け、地域の子育て支援について情報提供を行う。教室終了後には、個別相談に応じ、育児不安の軽減に努める。 【節目歯科健診(保健予防課)】 加齢とともに増加する歯牙喪失、歯周疾患の予防を図るため歯科健診を実施。令和8年度は、実施期間を1か月延長。 対象:20歳、25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の市民 期間:7月～3月 【妊婦等包括相談支援事業(伴走型相談支援)（保健予防課）】 こども家庭センター各保健センター窓口（旧母子健康包括支援センター）において、母子健康手帳の交付時に、すべての妊婦と保健師が面談し、妊娠期から妊娠後期の相談を実施。産後は、生後4か月頃までの全てのご家庭への赤ちゃん訪問を行い、育児相談に応じ、妊娠、出産、育児期を切れ目なく支援する。 対象:妊婦とその家族 場所:こども家庭センター各保健センター窓口（旧母子健康包括支援センター）
		【男女共同参画に関する調査・研究と広報の充実】 【男女共同参画週間事業（女性センター）】 ＜講演会＞ 男女共同参画についての理解を深め、”仕事と家庭の両立を支える環境づくり”への関心や、これからの社会生活における「子育て共有」の大切さを学んだ。 実施日:令和7年6月21日(土) 場所:ハートフルスクエアーG2階 大研修室 演題:伊藤瑞子さん(MISIAの母)が語る ～「育児の共有」から新しい未来へ～ 講師:伊藤 瑞子 氏 参加者:79人 【男女共同参画の視点に立った広報出版物の手引き（男女共生・生涯学習推進課）】 字句の表現やイラスト例により、固定的な性別の役割分担意識をはじめとする性別に関するアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)への気づきも促す男女共同参画の視点に立った広報出版物の手引きのデータを作成し、ホームページに掲載することで、広く周知啓発を図った。また、イラストについては誰もが利用できるようにホームページに掲載した。 【学校・幼稚園・保育所(園)における男女平等の促進】 【男女共同参画啓発誌(中学生向け)の作成（男女共生・生涯学習推進課）】 男女共同参画啓発誌(中学生向けパンフレット)について、令和7年度用に改訂し、作成・配布。(市立中学校に向けてはタブレットに配信) 前年度に調査した生徒や先生からのアンケートも参考にし、内容に反映させた。また教職員向けに「活用の手引き」を併せて配布し、配布後の生徒の反応や意識の変化について引き続き調査をした。 ＜配布対象/仕様/作成部数＞ 市内中学校28校、義務教育学校1校の中学1年生、7年生及び教職員/啓発パンフレット A4版 16ページ/1,300部 市内中学校、義務教育学校教職員/活用の手引き A4版 8ページ/350部	【男女共同参画に関する調査・研究と広報の充実】 【男女共同参画週間事業（女性センター）】 ＜講演会＞ 元自衛官 五ノ井里奈さんの4年半にわたる性暴力被害の経験談を聞きながら、ハラスメント問題に対して、被害者を見過ごさない、声をあげても孤立しない社会づくりに取り組む元女性自衛官の、実体験に基づく講演会を男女共同参画週間に併せて実施する。 実施日:令和8年6月27日(土) 場所:ハートフルスクエアーG2階 大研修室 演題:元自衛官 五ノ井里奈さんが語る ～声をあげる勇気～ 講師:五ノ井 里奈 氏 【心とからだ・性の健康関連講座（女性センター）】 自分の心やからだを大切にして誰もが自分らしく生きられる社会を目指すための学習機会を提供する。 実施日:令和9年2月27日(土) 【学校・幼稚園・保育所(園)における男女平等の促進】 【男女共同参画啓発誌(中学生向け)の作成（男女共生・生涯学習推進課）】 男女共同参画啓発誌(中学生向けパンフレット)について、令和8年度用に改訂し、作成・配布。(市立中学校に向けてはタブレットに配信) 前年度に調査した生徒や先生からのアンケートも参考にし、内容に反映させる。また教職員向けに「活用の手引き」を併せて配布し、配布後の生徒の反応や意識の変化について引き続き調査をする。 ＜配布対象/仕様/作成部数＞ 市内中学校27校の中学1年生、義務教育学校2校の7年生及び教職員/啓発パンフレット A4版 16ページ/1,300部 市内中学校27校、義務教育学校2校の教職員/活用の手引き A4版 8ページ/350部 【男女共同参画啓発パンフレット（男女共生・生涯学習推進課）】 幼少期の子(3歳児)の親及び育児に関わる周囲の大人に対して、性別に関するアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)への気づきを促すために、身近に起こり得るアンコンシャス・バイアスの具体的事例を親しみやすいイラストやマンガ等で示したパンフレットを配布及びホームページに掲載し、啓発を図る。また、令和8年度実施する男女共同参画に関する市民意識調査にホームページのQRコードを掲載することで、アンコンシャス・バイアスについて認識していない市民への啓発を図る。

基本理念	基本目標	令和7年度実績	令和8年度実施計画
市及び事業者における方針の立案及び決定に、男女が共同して参画する機会が確保されること	Ⅲ 岐阜市・女性針活躍推進計画における男女共同参画	【男女共同参画社会に向けての女性のエンパワメント】 【わたしも輝く！女性のエンパワメント講座（女性センター）】 ①マネープランとライフプランは、同時に考える必要性と自分をみつめながら人生の転機をプランニングすることの重要性を学んだ。 ②ジェンダーの平等について基礎知識を学び、女性の社会参画の現状からジェンダー平等について語り合うなどして学びを深めることができた。それを踏まえ、これからの自分を描くための自分事として捉え、様々なアクション方法を知り、意思決定の場に参加することができるきっかけとすることができた。 実施日：①令和7年6月11日、18日、25日 ②令和7年10月2日、9日、16日 場所：ハートフルスクエアーG2階 大研修室 演題：①未来に繋がるライフデザイン ～わたしらしい生き方とお金について知ろう～ ②小さな一歩が暮らしを変える！ ～今日から始めるわたしの社会参画～ 講師：①大敷 千穂 氏 岐阜大学副学長(6月11日、18日) 中川 久枝 氏 (一社)ビーエルエス協会 代表理事(6月25日) ②立石 直子 氏 愛知大学法学部教授(10月2日、9日) 藤井 しのぶ 氏 キャリアカウンセラー(10月16日) 参加者：①68人 ②55人 【男女が対等なパートナーとして働く職場環境づくり】 【女性のDXキャリア形成・活躍促進事業（労働雇用課）】 就労意欲のある女性に、職場で活用できるデジタルスキルを学ぶ機会を提供し、スキルアップを図ることで、就職に向けた自信をつけてもらうとともに、市内企業の人事採用担当者との交流会を実施し、円滑なマッチングを図った。 ①DXキャリア形成講座(初級編) ②求職者(女性)と企業との交流会(企業5社) 実施日：①令和8年10月28日～11月28日の間で10回 ②令和8年12月9日 参加者：①延べ170人 ②16名 【市役所を男女共同参画モデル事業所とするための取組】 【市、市外郭団体管理職職員研修（男女共生・生涯学習推進課）】 市管理職職員及び市外郭団体、市内事業者の管理職職員を対象に、ポジティブ・アクションをよく理解し、計画を推進するための研修を開催した。 日時：令和7年7月1日(火) タイトル:改正育児・介護休業法について 講師：岐阜労働局 雇用環境・均等室 職員 参加者：107人（岐阜市職員:61人、市内事業者:47人）	【男女共同参画社会に向けての女性のエンパワメント】 【わたしも輝く！女性のエンパワメント講座（女性センター）】 女性が自らの能力や意欲を高め、多様な分野で活躍できるよう学習機会を提供する。自己理解から学び直し、意思決定の場への参画に必要な知識の習得やチャレンジ機会の拡充など、女性の能力開発や適切な情報の支援に努める。また、ロールモデル不在による不安を和らげ、悩みを解消し、自信と前向きなパワーを引き出すため、講座において多様なワークショップを行い、受講者同士の交流を活性化する。 実施日：①令和8年5月13日、20日、27日 ②令和8年9月17日、10月1日、8日 場所：ハートフルスクエアーG2階大研修室 演題：①こころを整えるレッスン ～わたしらしく生きるために～ ②ミドル世代からのからだの悩み ～性差医療とフレイル予防～ 講師：①ウィメンズカウンセリング名古屋YWCA フェミニストカウンセラー 増井 さとみ 氏 ②宮崎 千恵 氏 (産婦人科医)、菊地 美奈 氏 (泌尿器科医) 【ワーク・ライフ・バランスの普及・啓発】 【ワーク・ライフ・バランス啓発／優良事業者紹介コンテンツ・動画の作成、周知（男女共生・生涯学習推進課）】 ワーク・ライフ・バランスの推進等を先駆的、積極的に行っている男女共同参画優良事業者の取り組みを取材し、取り組み事例を紹介する①パンフレット及び②動画を作成する。また、市内の事業者及び、市民へ優良事業者の取り組みを広く周知するためホームページにも掲載し、啓発に努める。 ①市内事業者及び近隣大学等、岐阜市ホームページ/A4版 8ページ/1,500部 優良事業者募集チラシにホームページのQRコードを掲載し、労働実態調査に同封 3,000部 ②岐阜市公式You Tubeチャンネル、岐阜市市有施設、岐阜市ホームページ/3分程度×5本及びショート動画30秒程度 【市役所を男女共同参画モデル事業所とするための取組】 【育児応援手当の導入（人事課）】 育児休業を快く受け入れられる職場風土を醸成し、出産や子育てを職場全体で支援するため、育児休業取得者の業務をサポートした職員に対し、勤勉手当への加算制度(通称:育児応援手当)を導入する。 ＜対象育児休業＞ 連続1か月を超える育児休業 (当該育児休業に係る代替職員が配置された期間を除く。) ＜支給対象職員＞ 当該育児休業を取得した職員の業務をサポートした職員 (所属長が最大4人まで選出可) ＜加算額＞ 勤勉手当(6月・12月)の成績率に5/100(0.05月)を加算
男女が、おける相互の協力対等に社会参画の支援のもとに、家庭生活における活動及び社会	Ⅳ 家庭・地域社会における男女共同参画	【男女共同参画の視点に立った子育て支援の推進】 【一時預かり事業機能の充実（子ども保育課）】 パートタイム就労等、女性の就労形態の多様化に伴う一時的な保育ニーズに対応するため、一時預かり機能の充実を図った。 ＜実施保育所・認定こども園＞ さゆり保育園・若葉保育園・木之本保育園・鶉保育園・聖徳保育園・常磐保育園・ななさとこども園・かがしまこども園・大洞こども園・梅林こども園・かようこども園・ハートンこまづめ認定こども園・本荘保育園・なかよし岐阜南・日野保育園・みさとこども園・岩保育園・岩野田保育園・柳津東保育園・市立京町・市立鷺山・市立市橋保育所、黒野こども園・ながらこどもの森・沖ノ橋認定こども園・加納西認定こども園・ひきえ子ども園・かぐや第二こども園・みぞはた保育園・あかね保育園・島保育園 計31箇所 (予算額は私立保育園、認定こども園の一時預かり事業補助金(一般型)を計上) 令和7年度より民営化に伴い事業実施園2園追加した。 (追加実施園) 長森北保育園、かぐや早田こども園 利用児童数:延べ9,106人(私立:延べ5,752人) ※うち、減免児童数:延べ193人(私立:延べ190人) 【離乳食教室（健康づくり課）】 離乳食の始め方や進め方について助言・指導を行い、離乳食に関する正しい知識を習得し、子どもの発育発達に合わせた離乳食の提供や、乳児の望ましい食生活につながるよう支援した。令和7年度は実施回数及び定員数を増加した。 対象:生後4～6か月の乳児の保護者 実施回数:36回(南保健センター:14回 北保健センター:8回 岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設「ウゴクテ」:14回) 参加組数:287組 参加者数:344人 個別相談:52人 【放課後児童クラブ（社会・青少年教育課）】 授業の修了後及び長期休暇中に、保護者や保護者に代わる人が就労等で家庭にいない児童に対し、保護者に代わり、生活指導等を行い児童の健全な育成を図った。 ※46児童クラブ(46小学校区) 対象:小学校1～6年生 利用者数:4,104人(令和7年4月) ・38児童クラブで午後7時までの延長を実施した。 ・令和7年度より3クラブ(岩野田、合渡、城西)の運営の民間委託を開始した。 ・新1年生の利用開始日について、引き続き4月1日から実施した。	【男女共同参画の視点に立った子育て支援の推進】 【広域入所（子ども保育課）】 保護者の勤務の都合や里帰り出産のため、居住地以外の入所の要望が増えているため、協議の成立した近隣市町と相互の受入れを行う。 (協定市町)R7.4.1現在 羽島市、各務原市、関市、美濃市、瑞穂市、一宮市、美濃加茂市、恵那市、高山市、石川県加賀市、大垣市、本巣市、江南市、豊田市、日進市、稲沢市、岩倉市、笠松町、岐南町、大野町、池田町、揖斐川町、北方町(17市6町) 【離乳食教室（健康づくり課）】 離乳食の始め方や進め方について助言・指導を行い、離乳食に関する正しい知識を習得してもらい、子どもの発育発達に合わせた離乳食の提供や、乳児の望ましい食生活につながるよう支援する。令和8年度は、新たに、7～8か月の乳児の保護者を対象とした離乳食の調理実習をともなう教室を開催。(年6回) 対象:生後4～6か月の乳児の保護者 実施回数:月3回(午前・午後/午後のみ) 実施場所:南保健センター、北保健センター、岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設「ウゴクテ」 定員:南保健センター 各回15組、北保健センター 各回20組、岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設「ウゴクテ」 各回20組 ＜内容＞ ・講話:離乳食の基本的な進め方、災害時の備えについて ・市販離乳食の活用方法(試食提供) ・質疑応答 ・災害時備蓄品の展示(ミルクや食器類) ・個別相談 【産後ケア事業（保健予防課／保健センター）】 家族等から十分な支援を受けられない、体調や育児に不安のある産婦(産後1年未満)とその乳児を対象に、身体的回復と心理的な安定を促進し、健やかな育児ができる支援体制の確保を目的に、短期入所型及び通所型は医療機関や助産所等の施設にて、訪問型は助産師が自宅に訪問にて実施する。育児手技や授乳育児などの指導を通じて、育児サポートを行って、産後うつ予防や乳児への虐待予防を図る。